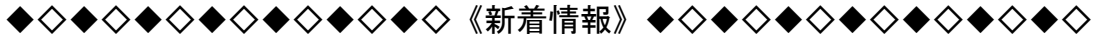




【詳細】



1. 紀南フィルムが写真展「ローカルの日常 景色・人・暮らし」開催

熊野灘捕鯨文化継承協議会（会長：商工観光労働部長 稲本 英介）は、日本遺産「鯨とともに生きる」の対象エリア（新宮市・那智勝浦町・太地町・串本町）の情報発信を行うため、昨年度、地域の方を対象としたフォトライター養成講座を実施しました。今般、この養成講座を契機に結成された「紀南フィルム」が、東京の“72gallery”で写真展を開催します。

日時：令和2年2月6日（木）～15日（土）

開館時間：12:00～19:00（最終日は17:00まで）

休館日：月曜日、火曜日

場所：72gallery（東京都中央区京橋3-6-6 エクスアートビル1F）

※詳しくはこちら

<https://www.wakayama-kanko.or.jp/information/2020/01/22/6703/>

2. わかやま紀州館周年祭開催！

当館では、皆様方の日頃のご愛顧に感謝し、今年も周年祭を実施します。期間中は、和歌山県内各地から自慢のお菓子を集め販売いたします。全18種類のお菓子をご賞味ください。

さらに2月8日（土）～10日（月）は和歌山県のおいしい商品やわかばんグッズなどが当たる抽選会を実施します。※税込み1500円以上お買い上げで1回抽選。

この機会に是非、紀州館にお立ち寄りください。

期間：令和2年2月1日（土）～2月29日（土）

場所：わかやま紀州館（東京都千代田区有楽町2-10-1）
東京交通会館地下1階

※詳細はこちら

<http://www.kishukan.com/news/2020-01-27-2900/>

3. 漁業就業支援フェア2020に和歌山県が就業支援ブースを出展します！

全国漁業就業者確保育成センターが主催する「漁業就業支援フェア2020」に和歌山県が就業支援ブースを出展します。

漁業就業支援フェアは、誰でも気軽に参加でき、漁業についてまるごとわかるフェアです。

本気で漁師になりたい人から漁業全般を知りたい人、将来を模索している人など、どなたでもお気軽にご来場ください。

日時：令和2年2月29日（土）12:30～16:00

会場：ベルサール飯田橋駅前 ホール

（東京都千代田区飯田橋3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル）

※詳しくはこちら

<https://ryoushi.jp/fair/>

4. TURNS×W 和歌山の「地方の経済入門」EVENT@東京を開催!

「TURNS×W（ターンズ・バイ・ダブリュー）-体感する雑誌-」は、実際に『TURNS』で反響の高かったさまざまな特集をテーマに掲げ、毎回異なる移住者2名をゲストにお迎えし、都心と和歌山県（=W）の接点をつくるシリーズ企画です。

今年度の最終回となる2月16日（日）は、「地方の経済入門」をテーマに掲げます。

今回のゲストは、和歌山県南部・那智勝浦町の色川地区で「らくだ舎喫茶室」をご夫婦で運営する千葉 智史さんと、北部・和歌山市にある「公益財団法人わかやま産業振興財団」に勤務する三田 寛之さんです。

日時：令和2年2月16日（日）11:30～14:30（11:00開場）

場所：ふるさと回帰支援センター 4階セミナールーム
（東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館4F）

※詳しくはこちら

<https://turns.jp/35464>

5. アカネの里（田辺市）と株式会社エムアファブリー（新宮市）のプロジェクトを和歌山県クラウドファンディング活用支援対象に認定しました!

県では、新たな資金調達的手段として注目されている「クラウドファンディング」を活用して、創業や新事業展開をめざす事業者を支援しています。

県内金融機関や支援機関と連携しながら、実現に向けた支援を行うほか、事業計画を県支援プロジェクトとして認定し、広く発信するとともに、その後の事業展開を支援します。

認定プロジェクト

① アカネの里（田辺市）

認定プロジェクト名：ほとんど流通しない幻の梅【露茜】ご自宅で梅酒やシロップを作れるキットでお届け!

連携金融機関：紀陽銀行

関連ホームページ

<https://www.makuake.com/project/tsuyuakane/>

② 株式会社エムアファブリー（新宮市）

認定プロジェクト名：熊野の香り 天然の和精油ファンド

連携金融機関：紀陽銀行

関連ホームページ

<https://www.securite.jp/fund/detail/5712>

1. はなやか関西『文化の道』フォーラム開催

関西は日本の歴史・文化・伝統の宝庫。その文化的魅力と新たな一面を関西ならではの文化・芸能パフォーマンスを交えて紹介！

講演は文化プロデューサーの河内 厚郎さんで、テーマは「『ものがたり』が照らす、もうひとつのKANSAI」。他にも阿波人形浄瑠璃やアコースティックギター演奏、桂 佐ん吉さんによる上方落語など、楽しいイベントが盛り沢山となっています。

日時：令和2年2月1日(土) 14:00～16:30 ※要事前申し込み
場所：有楽町朝日ホール（東京都千代田区有楽町2-5-1有楽町マリオン11F）

※詳しくはこちら

https://erfb.f.msgs.jp/webapp/form/21402_erfb_4/index.do

2. 美食の宝庫を発掘！『和歌山フェア』 三越伊勢丹×和歌山県

今年も日本橋三越本店にて『和歌山フェア』が開催されます。第一弾は日本橋三越本店で自慢の美味を使った和歌山グルメが満喫できます。紀州徳川家愛された総本家駿河屋の“本ノ字饅頭”、首都圏では珍しい白桃で和歌山を代表する桃ブランドで作る“あら川の桃100%ジュース”、日本有数の生まぐろ水揚げを誇る那智勝浦漁港で水揚げされた生まぐろを使用した“もちもちまぐろの生ハムセット”など、厳選された和歌山自慢の味を楽しめるチャンス！数量限定の商品もありますのでお早めに！！

日時：令和2年2月12日(水)～18日(火) 10:00～19:30
場所：日本橋三越本店 本館地下1階 フードコレクション
（東京都中央区日本橋室町1-4-1）

※第二弾は2月19日(水)～2月25日(火)に銀座三越で開催決定！
切り絵作家”矢口 加奈子”さんと和歌山県事業者とのコラボ商品が登場！！
詳細は続報にてお知らせします。

3. 丸和ニットのプロジェクトがクラウドファンディング活用支援対象に

『MADE in WAKAYAMA』のウールジャケットが和歌山県クラウドファンディング活用支援対象に認定されました。

世界に7台しかない希少な編み機“ balanサーキュラー”を使用することで実現する、軽さ350gの温かい軽量ウールジャケット。balanサーキュラーで作られた生地はほつれにくく、端処理をする必要がないため、結果、軽く仕上げることができます。また、素材の還元率も高いため、型崩れが起きにくく、シワになりにくいのも特徴。

上質素材ながらも規格外で残ってしまった生地を再利用するため、通常の1/2の価格で販売が可能になりました。

クラウドファンディングサイト名「Makuake」
募集目標額：2,000,000円
募集額：16,800円～

出資者特典：9 SKJACKET

※詳しくはこちら

https://www.makuake.com/project/9sk_jacket/

4. 「古代歴史文化賞」記念シンポジウムを開催！

「古代歴史文化賞」は古代歴史文化にゆかりの深い島根県、奈良県、三重県、和歌山県、宮崎県の5県により共同で実施する賞で、古代歴史文化に関する書籍を表彰することを通じ、国民の歴史文化への関心を高めることを目的としています。直近3年間に初版で出版され書店等で販売されている書籍のうち、日本の古代に関して執筆され、学術的基盤に基づきながらも、一般読者にとって分かりやすくおもしろい書籍を表彰しています。この度、第7回受賞作品の決定を記念し、シンポジウムを開催します。

- 日 時 令和2年2月8日（土）13:00～17:15（予定）（12:00開場）
- 会 場 よみうりホール（千代田区有楽町1-11-1 読売会館7階）
- 参加費 無料、要事前申込（抽選/定員1,100名）
- 主 催 奈良県
- 協 力 島根県、三重県、和歌山県、宮崎県、読売新聞社
※各県が観光情報等を提供するPRブースを出展します。

○内 容

《基調講演》

テーマ：「古今和歌集」の創造力～万葉から古今へ～

講演者：第7回古代歴史文化賞大賞受賞者

鈴木宏子氏（千葉大学教育学部教授）

《パネルディスカッション》

テーマ：今に生きる「古今和歌集」

パネリスト：鈴木宏子氏（千葉大学教育学部教授）

パネリスト：上野誠氏（奈良大学文学部教授）

パネリスト：小島ゆかり氏（歌人）

コーディネーター：関口和哉氏（読売新聞大阪本社編集委員）

《アトラクション 記紀・万葉トークライブ》

古館伊知郎氏

※詳しくはこちら

<https://www.sap-co.jp/events/kodairekishi2019/>

5. 南紀白浜空港⇄東京（羽田空港）便の大型化記念！ ～サポーターズクラブの設立及び記念キャンペーン実施～

令和元年10月27日より、南紀白浜⇄羽田間で大型機材、ボーイング737-800型機の定期就航が決定したことをお知らせしましたが、この度機材の大型化を記念いたしまして、入会するとお得な特典が受けられる「南紀白浜空港サポーターズクラブ」を設立します。

また、期間中に南紀白浜空港～羽田線を利用していただきました方を対象に、毎月抽選で航空券や特産品が当たる「大型化記念キャンペーン」を実施します。機材が大型化し、より便利になった南紀白浜空港の利用をお願いします。

【南紀白浜空港サポーターズクラブについて】

加入対象

- ・法人及び個人（県内に限らず、どなたでも加入いただけます。）

加入特典

1. 空港レストランでお食事の際、コーヒー1杯無料サービス
2. 空港内店舗でお買い物の際、10%割引(一部商品を除く)
3. 南紀白浜空港の便利でお得な情報の提供
4. 空港内広告スペースでの企業広告を一定期間無料使用
5. 希望する企業は、サポーターズクラブホームページに参加企業として掲載

入会費・年会費
・無料

【機材大型化キャンペーンについて】

期 間：令和元年10月27日(日)～令和2年3月28日(土)
 対 象：期間中に南紀白浜⇄東京(羽田)便を利用した方
 賞 品：A 賞：南紀白浜⇄東京(羽田)往復航空券 毎月2名
 B 賞：プレミアム和歌山詰合せ5000円分(送料込) 毎月4名
 応募方法：今後、空港等で配布を予定しているチラシ(ハガキ付)の郵送、空港設置の応募箱への投函

※詳しくはこちら
<http://shirahama-airport.jp/>

6. 「ポケットマルシェ」に和歌山県特設サイトをオープン!

和歌山県では、株式会社ポケットマルシェとの連携により、県内のポケットマルシェ登録生産者・商品が一覧できる特設サイトをオープンしました。

ポケットマルシェは、スマートフォンで簡単に、農家と直接やりとりをしながら旬の食べ物を買うことができるオンラインマルシェです。作り手たちの思いが詰まった、懐かしい地元の味をお探し下さい!

※詳しくはこちら
<https://poke-m.com/wakayama-meshi>



【アクセスしてください】

- 和歌山県メールマガジン・SNSリンク集(各種メルマガの登録はこちらから)
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/999999/sns.html>
- わかやま紀州館ホームページ(有楽町 東京交通会館地下1階)
 県産の美味しい物産を取りそろえております。是非お立ち寄り下さい!
<http://www.kishukan.com/>
- わかやま暮らし相談窓口「わかやま定住サポートセンター」
 NPOふるさと回帰支援センター内(有楽町 東京交通会館8階)
 移住をご検討中の方々に、ぜひ、ご案内下さい!
http://www.furusatokaiki.net/about/floor/wakayama_support/
- 産地直送の豊富な品揃え!「ふるさと和歌山わいわい市場」
<http://store.shopping.yahoo.co.jp/waiwai071700/>
- 和歌山の優れた産品が一杯「プレミアム和歌山」
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/premierwakayama/>
 ○プレミアム和歌山Facebook公式アカウント
<https://www.facebook.com/プレミアム-和歌山-1769818676662913/>
 ○プレミアム和歌山Instagram公式アカウント
https://www.instagram.com/premier_wakayama/
- 「熊野で健康ラボ」ホームページ
<http://www.kumano-de-kenko.com/>

- 和歌山の魅力が満載 和歌山県総合情報誌「和-nagomi-」web
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/>
- 『ほっと！和歌山県』 ～和歌山県広報リレーブログ～
「癒しの聖地」、「食の宝庫」、「近畿の宝石箱」、和歌山県の
ホットな情報をいち早くお伝えします。
<http://wakayamapr.ikora.tv/>
- 明日の和歌山を創る！わかやま企業応援ナビ
産業施策をまるごとお知らせ
<http://www.wakayama-sangyo.com/>
- イベントカレンダーin東京（首都圏での和歌山関連イベント情報発信中）
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/tokyo/event/>



【編集後記】

1年で最も寒さが厳しく、春が待ち遠しくなる時期ですが、ふるさと和歌山では日本一の梅の里、みなべ町の南部梅林が2月1日(土)から開園されます。
「一目百万、香り十里」といわれる南部梅林は日本最大級の広さを誇り、山一面に白くてかわいい梅の花が咲き誇ります。
開園期間は3月1日(日)までで、期間中は様々なイベントも企画されています。
この機会に是非、早春を体感できるふるさと和歌山へお越しく下さい！

第297号 編集長

最後までご覧いただきまして、ありがとうございました。
次回送信は、令和2年2月19日(水)の予定です。



(注) ご迷惑になる場合は、配信しないようにいたしますので、お手数ですが、下記までご連絡をお願いいたします。
定期送信は、3週間に1回です。

Email: e0006011@pref.wakayama.lg.jp

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
和歌山県東京事務所 メールマガジン編集部
住所 東京都千代田区平河町2-6-3
電話 03-5212-9057 F A X 03-5212-9059
メール e0006011@pref.wakayama.lg.jp
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆